



Copyright © 2015 INTRAMART CORPORATION

目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 本書の目的
 - 2.2. 前提条件
 - 2.3. サポートするPDFファイルの制限
 - 2.4. 対象読者
 - 2.5. 用語解説
- 3. インストール前に
 - 3.1. 全体のインストール作業の流れ
 - 3.2. ■＜構成(1)＞ 各APサーバに IM-PDFDirectPrint for Accel Platform をインストールする場合
 - 3.3. ■＜構成(2)＞ APサーバとは別に 印刷処理サーバ を用意し、APサーバが 印刷処理サーバ を共有して利用する場合
 - 3.4. 必要なライセンス
 - 3.5. インストール前に必要な確認事項
 - 3.6. 正常に動作しない環境
 - 3.7. 注意事項
- 4. インストール・環境設定
 - 4.1. ＜構成(1)＞ 各APサーバに IM-PDFDirectPrint for Accel Platform をインストールする場合
 - 4.1.1. 直接印刷エンジン のインストール
 - 4.1.2. 環境変数
 - 4.1.3. プロジェクトの作成とモジュールの選択
 - 4.1.4. デプロイ
 - 4.1.5. 環境変数の確認
 - 4.2. ＜構成(2)＞ APサーバとは別に 印刷処理サーバ を用意し、APサーバが 印刷処理サーバ を共有して利用する場合
 - 4.2.1. intra-mart Accel Platform サーバでの作業
 - 4.2.2. 印刷処理サーバ での作業
- 5. アンインストール
 - 5.1. 作業前に...
 - 5.2. IM-PDFDirectPrint for Accel Platform の削除
 - 5.3. 環境変数の削除
 - 5.4. 直接印刷エンジン のアンインストール

改訂情報

変更年月日	変更内容
2015-10-01	初版
2016-12-01	第2版 下記を削除しました。 「正常に動作しない環境」 からシンクライアントの制限を削除しました。
2018-08-01	第3版 下記に対応いたしました。 「はじめに：サポート対象のPDFファイル」で「サポートするPDFファイルの範囲.pdf」の文書プロパティをクリアしました。
2018-12-01	第4版 下記に対応いたしました。 表記のゆれを訂正しました。
2020-04-01	第5版 下記に対応いたしました。 - Windows 7 / Windows Server 2008 の記述を削除しました。 「プロジェクトの作成とモジュールの選択」に「アプリケーションを複数同時に選択する場合は、必ず同じバージョンを選択してください。」と明記しました。 - UACの監視下にあるディレクトリをインストール先として避ける記述を追加しました。 - CD-ROMの記述を削除しました。
2020-12-01	第6版 下記を追加・変更しました。 「WAR ファイルのデプロイ」の記述を変更 「Apache Tomcat の起動」のコラムを削除
2021-08-01	第7版 下記を追加・変更しました。 「サポートするPDFファイルの範囲.pdf」を「PDF直接印刷ツールの印刷機能.pdf」へ変更

変更年月日	変更内容
2021-12-01	第8版 下記を追加・変更しました。 「サポート対象のPDFファイル」を「サポートするPDFファイルの制限」へタイトル変更 「サポートするPDFファイルの制限」を「PDF直接印刷ツールの印刷機能.pdf」の記載にあわせて変更 「PDF直接印刷ツールの印刷機能.pdf」を更新 「環境変数の設定」で32bitに関する記載を削除 「環境変数の削除」で32bitに関する記載を削除
2022-12-01	第9版 下記を追加・変更しました。 「Apache Tomcat のインストール」の Apache Tomcat のバージョンに関する記述、コラムを削除 「WAR ファイルのデプロイ」の Apache Tomcat のバージョンに関するコラムを削除
2024-10-01	第10版 下記を追加・変更しました。 「印刷サーバ」から「印刷処理サーバ」に名称を変更 「＜構成(1)＞各APサーバに IM-PDFDirectPrint for Accel Platform をインストールする場合」 「環境変数の設定」の見出しを「環境変数」に変更し、手順を見直し、記述を変更 「＜構成(2)＞APサーバとは別に 印刷処理サーバ を用意し、APサーバが 印刷処理サーバ を共有して利用する場合」 「環境変数の設定」の見出しを「環境変数」に変更し、手順を見直し、記述を変更 「環境変数の削除」の手順を見直し、記述を変更
2025-10-01	第11版 下記を追加・変更しました。 「用語解説」に Apache Tomcat の記述を追加 「JDK のインストール」の手順を見直し 「Apache Tomcat のインストール」の手順を見直し
2026-04-01	第12版 下記を追加・変更しました。 「＜構成(1)＞各APサーバに IM-PDFDirectPrint for Accel Platform をインストールする場合」 「環境変数」に環境変数の確認に関するコラムを追加 「環境変数の確認」を追加

変更年月日	変更内容
2026-10-01	第13版 下記を追加・変更しました。 ■ 「＜構成(2)＞APサーバとは別に 印刷処理サーバ を用意し、APサーバが 印刷処理サーバ を共有して利用する場合」 ■ 「環境変数の確認」を追加

はじめに

目次

- 本書の目的
- 前提条件
- サポートするPDFファイルの制限
- 対象読者
- 用語解説

本書の目的

本書では IM-PDFDirectPrint for Accel Platform のセットアップ手順について説明します。

前提条件

1. intra-mart Accel Platform サーバで運用される場合を前提にしております。
2. 以下のドキュメントに記載されているシステム要件を満たしている必要があります。
 - 「IM-PDFDirectPrint for Accel Platform リリースノート」
3. IM-PDFDirectPrint for Accel Platform は、Windowsマシン上に構築する必要があります。
APサーバが Linux/UNIX の場合は、個別に営業までお問合せください。

サポートするPDFファイルの制限

事前にご評価頂ければ、一般的なPDFファイルはほとんど問題がないことはご理解頂けると思います
が、安定した運用を考えますとPDFファイルを生成するソフトを制限することをお勧めします。
以下はサポートするPDFファイルの範囲です。ご確認をお願い致します。
下記以外のPDFファイルでも、別途有償にてサポート可能な場合があります。個別に営業までご相談ください。

- **PDF直接印刷ツールの印刷機能.pdf**

対象読者

以下の利用者を対象としています。

- intra-mart Accel Platform サーバでの IM-PDFDirectPrint for Accel Platform のセットアップを行われる方

用語解説

- Resin をインストールしたディレクトリを %RESIN_HOME% と略します。
- Apache HTTP Server をインストールしたディレクトリを %APACHE_HOME% と略します。
- Storage として使用するディレクトリを %PUBLIC_STORAGE_PATH% と略します。
- Webサーバ利用時の静的コンテンツを配置するディレクトリを %WEB_PATH% と略します。
- 連携エンジン ysspdfpr をインストールしたディレクトリを %PDFPRINT% と略します。
- Apache Tomcat をインストールしたディレクトリを %CATALINA_HOME% と略します。

インストール前に

目次

- 全体のインストール作業の流れ
- <構成(1)> 各APサーバに IM-PDFDirectPrint for Accel Platform をインストールする場合
- <構成(2)> APサーバとは別に 印刷処理サーバ を用意し、APサーバが 印刷処理サーバ を共有して利用する場合
- 必要なライセンス
- インストール前に必要な確認事項
- 正常に動作しない環境
- 注意事項

全体のインストール作業の流れ

IM-PDFDirectPrint for Accel Platform は、2パターンの構成が可能です。

<構成(1)>

各APサーバに IM-PDFDirectPrint for Accel Platform をインストールする構成

<構成(2)>

APサーバとは別に 印刷処理サーバ を用意し、APサーバが 印刷処理サーバ を共有して利用する構成

各構成は、以下の手順でインストール作業を進めます。

■<構成(1)> 各APサーバに IM-PDFDirectPrint for Accel Platform をインストールする場合

- intra-mart Accel Platform サーバでの作業
 1. 直接印刷エンジン のインストール
 2. 環境変数の設定
 3. IM-JugglingでWARファイルの作成
 4. WARファイルのデプロイ
 5. サンプルの実行
 6. 上記作業をAPサーバの台数分 実施してください。
- 付属のサンプルプログラムが正常に動作することを確認し、インストール作業は完了です。

■<構成(2)> APサーバとは別に 印刷処理サーバ を用意し、AP

サーバが 印刷処理サーバ を共有して利用する場合

- 印刷処理サーバ での作業
 1. JDK のインストール
 2. Apache Tomcat のインストール
 3. 直接印刷エンジン のインストール
 4. 環境変数の設定
 5. WARファイルのデプロイ
 6. Apache Tomcat の起動
- intra-mart Accel Platform サーバでの作業
 1. jugglingでWARファイルの作成
 2. WARファイルのデプロイ
 3. サンプルの実行
 4. 上記作業をAPサーバの台数分 実施してください。
- 付属のサンプルプログラムが正常に動作することを確認し、インストール作業は完了です。

必要なライセンス

IM-PDFDirectPrint for Accel Platform をご利用いただくには、以下のライセンスが必要になります。

製品のインストールの際にライセンスを入力してください。

ライセンスが未入力の状態では動作しませんのでご注意ください。

- IM-PDFDirectPrint for Accel Platform のライセンス

インストール前に必要な確認事項

インストール前に、必ず以下を設定・確認してください。

- OSの最新のパッチをインストールしてください。
- 必ずインストールするマシン自体に管理者権限（Administrator）のあるユーザでログインしてください。ネットワーク管理者権限（Network Administrator）があっても、そのマシン自体の管理者権限（Administrator）がないことも考えられます。

正常に動作しない環境

- 正常に動作しない環境については、各製品マニュアルを参照ください。

注意事項

以下を事前にご確認ください。

- ウイルスソフトによっては、ウイルスチェック時にファイルを掴むものがあります。PDF処理に影響がでる場合は、作業フォルダをウイルスチェックの対象から外す必要があります。
- IM-PDFDirectPrint for Accel Platform は、Windowsマシン上に構築する必要があります。APサーバが、Linux / UNIXマシンの場合は、個別に営業までお問い合わせください。
- Resin/ Apache Tomcat を起動するユーザは、IM-PDFDirectPrint for Accel Platform がインストールされているマシンに対して管理者権限があるユーザで動かしてください。

デフォルトではシステムユーザになっていると思いますので修正してください。

管理者権限以外のユーザ（システムユーザ、制限ユーザ、一般ユーザ）では正常に動作しません。

インストール・環境設定

IM-PDFDirectPrint for Accel Platform のセットアップに必要な、以下のインストール作業および設定を行います。

利用予定の構成に合わせてインストール作業を実施してください。

<構成(1)> 各APサーバに IM-PDFDirectPrint for Accel Platform をインストールする場合

目次

- 直接印刷エンジン のインストール
- 環境変数
- プロジェクトの作成とモジュールの選択
- デプロイ
- 環境変数の確認

intra-mart Accel Platform サーバでの作業内容を説明します。

intra-mart Accel Platform サーバを複数台 用意する場合は、すべての intra-mart Accel Platform に以下の作業を実施してください。

直接印刷エンジン のインストール

1. intra-mart Accel Platform サーバに管理者権限（Administrator）のあるユーザでログインしてください。
2. 直接印刷エンジン の圧縮ファイル（ysspdpfr.vX.X.zip - Xの部分はバージョン番号）を解凍し、適切な場所に配置してください。



コラム

UACの監視下にあるディレクトリにインストールした場合、ディレクトリの読み書きにおいて制限を受ける可能性があります。

IM-PDFDirectPrint for Accel Platform のインストール先に、「Program Files」等 UACの監視下にあるディレクトリは避けてください。

（インストール先の例） C:\tool\pdfpr



コラム

インストールパスには、バージョン番号を含めないことを推奨します。

インストールパスには環境変数を設定するため、バージョン番号をパスに含めた場合、環境変数の再設定が必要となる場合があります。

Windows での環境変数の設定手順を示します。

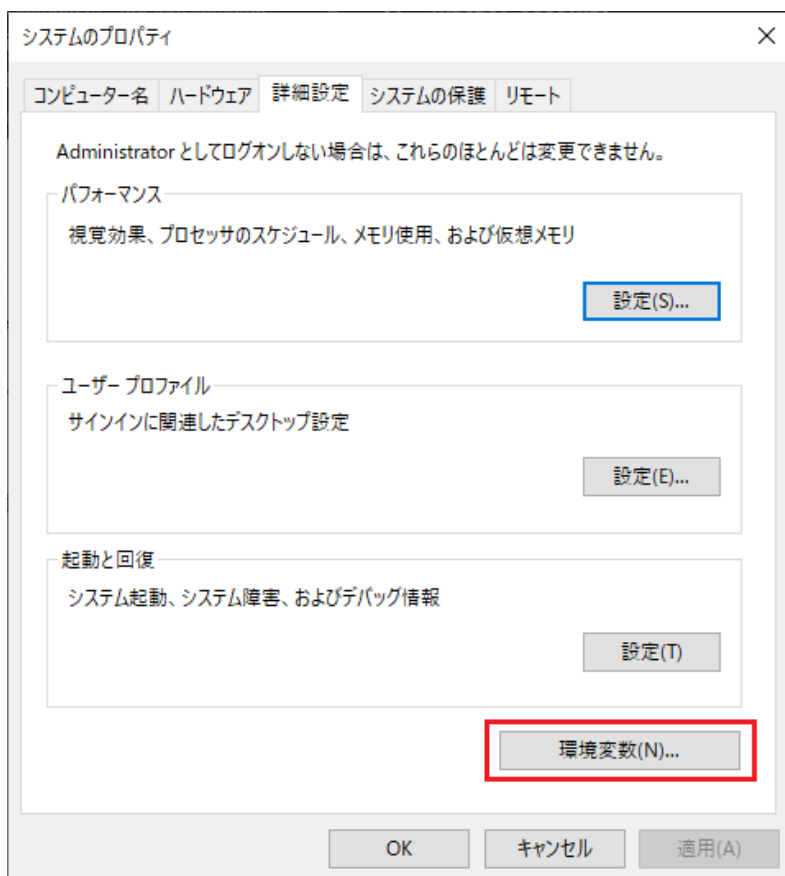
1. 「コントロールパネル」 - 「システムとセキュリティ」 - 「システム」 - 「システムの詳細設定」をクリックします。



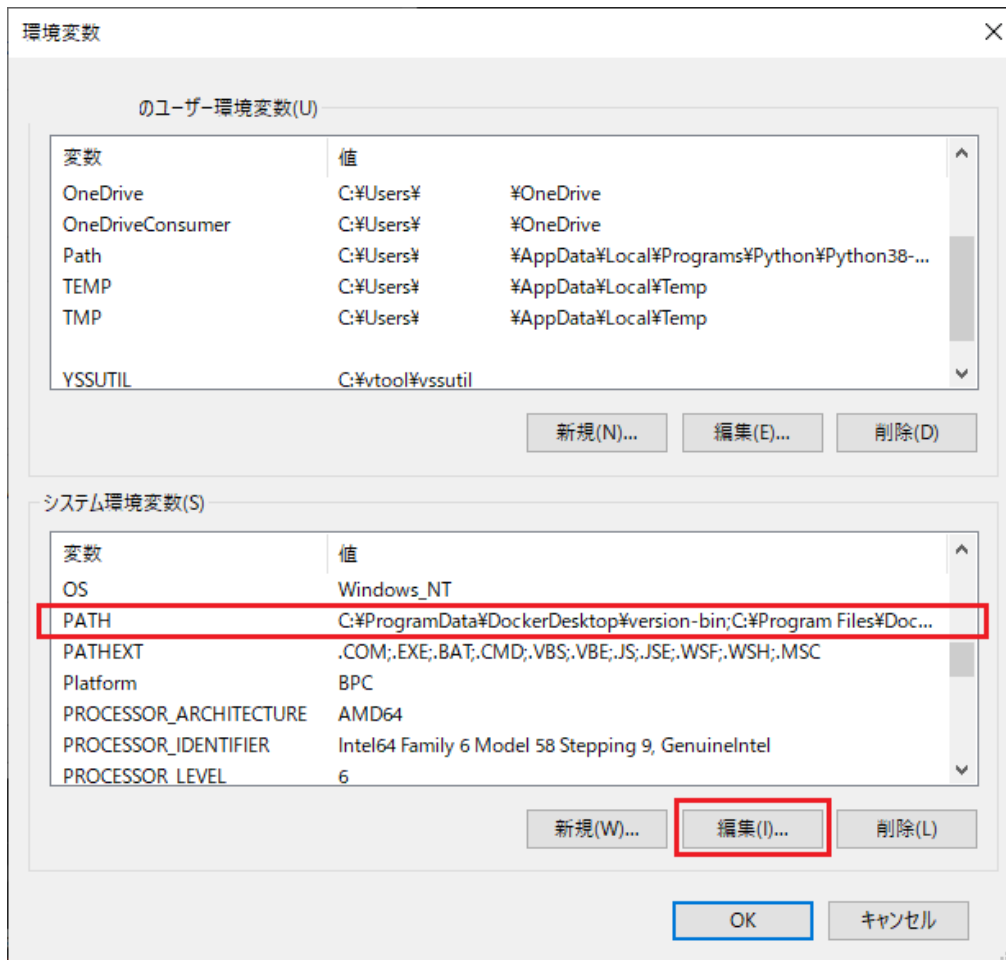
注意

「システムのプロパティ」画面の表示方法は、OSにより異なります。

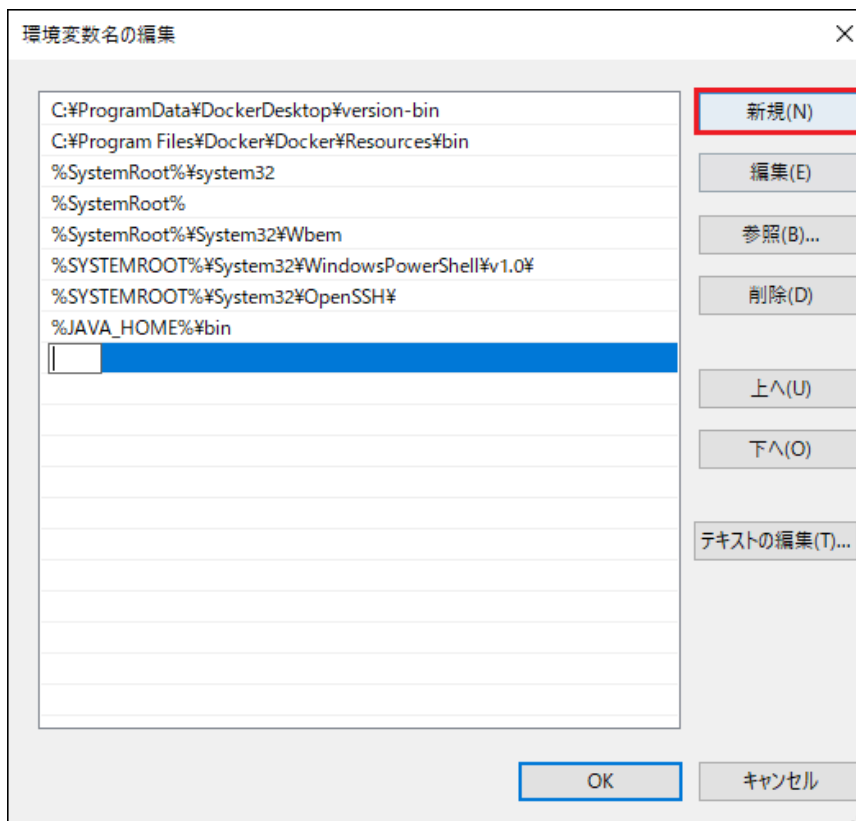
2. 「システムのプロパティ」画面が表示されるので、「詳細設定」タブ-「環境変数」をクリックします。



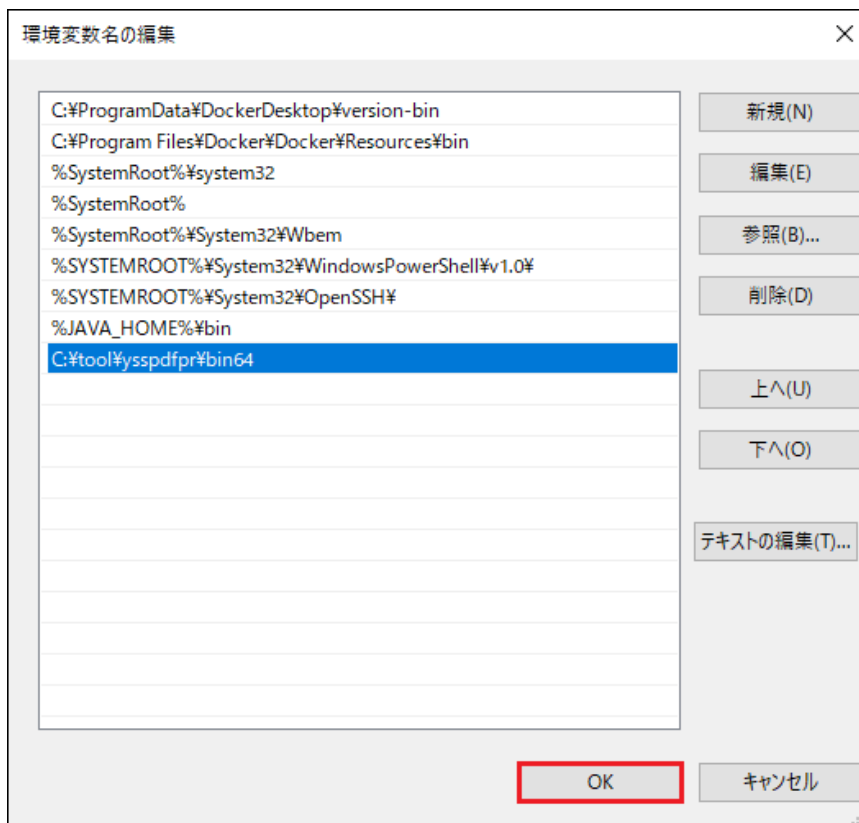
3. 「環境変数」画面が表示されるので、「システム環境変数」 - 「PATH」を選択し、「編集」をクリックします。



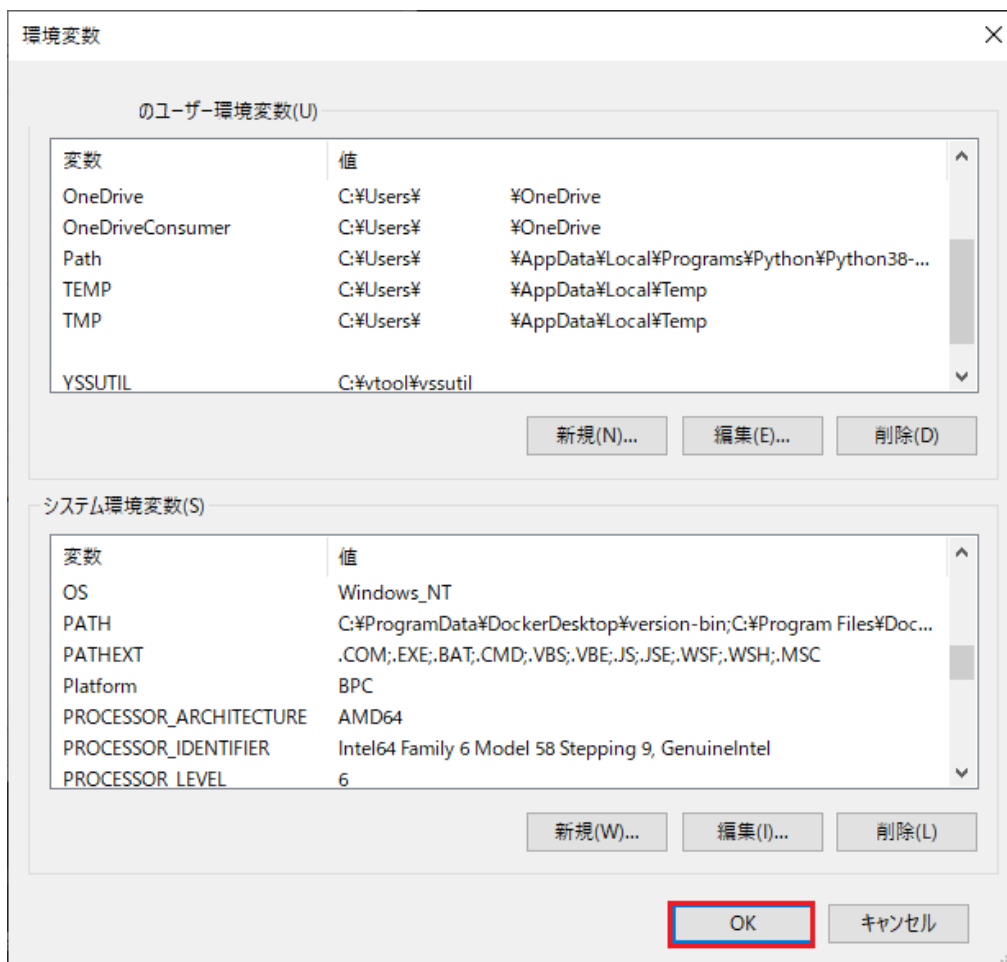
4. 「環境変数名の編集」画面が表示されるので、「新規」をクリックします。



5. < %PDFPRINT% /bin64 >のパスを入力し、「OK」をクリックします。



6. 「OK」をクリックします。



7. 次のコマンドを実行し、直接印刷エンジンのバージョンが表示されれば、環境変数の設定は完了です。

```
> ysspdfpr.exe -v
```

コラム

スタンドアロン構成 の場合、設定した環境変数が Resin 上で有効となっているか、テナント環境セットアップ後に確認を行います。

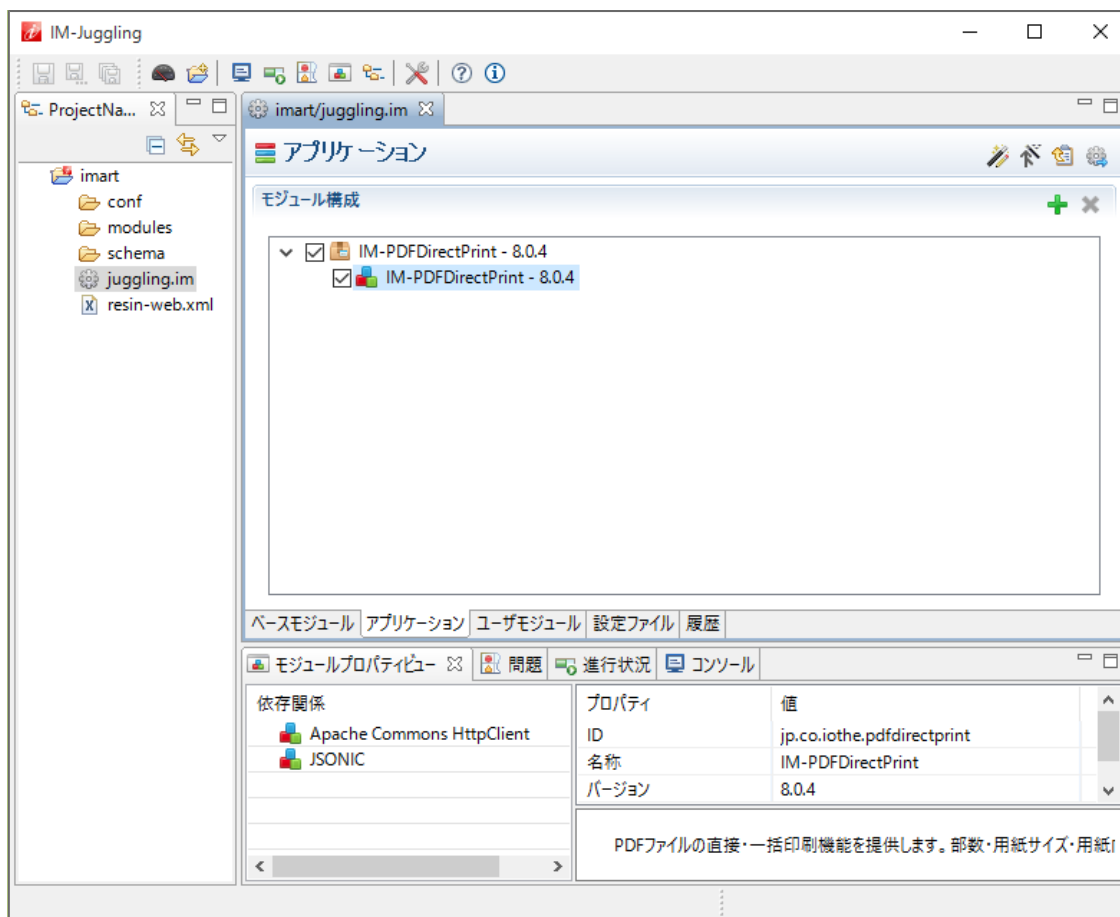
確認手順は、「[環境変数の確認](#)」を参照してください。

プロジェクトの作成とモジュールの選択

1. intra-mart Accel Platform セットアップガイドにしたがって、プロジェクトを用意します。
プロジェクトの作業手順の詳細については、intra-mart Accel Platform セットアップガイドを参照ください。
2. IM-Jugglingから、IM-PDFDirectPrint for Accel Platform を追加してください。
3. ベースモジュールの、下記ライブラリにチェックをつけてください。
 - Apache Commons HttpClient 3.1.0
 - JSONIC 1.2.11

コラム

複数のアプリケーションを Resin に配置している場合は、すべてのアプリケーションに配置してください。





注意

下記アプリケーションを複数同時に選択する場合は、必ず同じバージョンを選択してください。

- IM-PDFDesigner for Accel Platform
- IM-PDFAutoConverter for Accel Platform
- IM-PDFCoordinator for Accel Platform
- IM-PDFDirectPrint for Accel Platform
- IM-PDFTimestamp for Accel Platform

デプロイ

1. intra-mart Accel Platform セットアップガイドにしたがって、デプロイを行います。

環境変数の確認

環境変数の設定に使用したユーザやその権限、設定方法などによって、Resin の実行ユーザからみて有効な環境変数になっていない場合があります。

設定した環境変数が Resin 上で有効となっているか確認する手順を示します。

1. テナント環境セットアップ後、システム管理者画面のホームウィジェットよりstatus.zipを取得し、解凍します。
2. セットアップ時に設定した次の環境変数が、<status/system/platform_XX/environment/os.txt >に存在することを確認します。
存在しない場合は、環境変数の設定を見直してください。

- 「[環境変数](#)」

項目	値
PATH	< %PDFPRINT% /bin64 >

<構成(2)> APサーバとは別に 印刷処理サーバ を用意し、APサーバが 印刷処理サーバ を共有して利用する場合

IM-PDFDirectPrint for Accel Platform のセットアップに必要な以下のインストールおよび設定を行います。

intra-mart Accel Platform サーバでの作業

目次

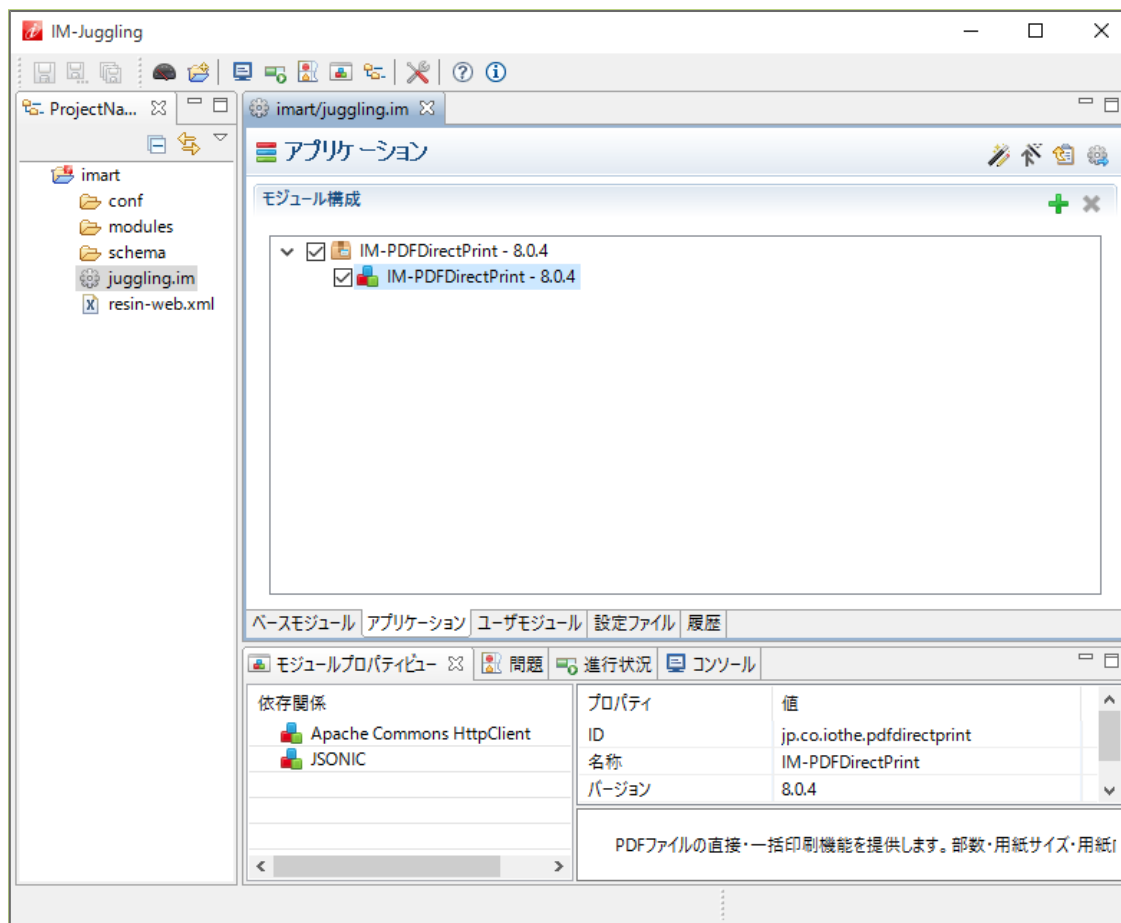
- プロジェクトの作成とモジュールの選択
- デプロイ

intra-mart Accel Platform サーバでの作業内容を説明します。

intra-mart Accel Platform サーバを複数台 用意する場合は、すべての intra-mart Accel Platform に以下の作業を実施してください。

プロジェクトの作成とモジュールの選択

1. intra-mart Accel Platform セットアップガイドにしたがって、プロジェクトを用意します。
プロジェクトの作業手順の詳細については、intra-mart Accel Platform セットアップガイドを参照ください。
2. IM-Jugglingから、IM-PDFDirectPrint for Accel Platform を追加してください。
3. ベースモジュールの、下記ライブラリにチェックをつけてください。
 - Apache Commons HttpClient 3.1.0
 - JSONIC 1.2.11





注意

下記アプリケーションを複数同時に選択する場合は、必ず同じバージョンを選択してください。

- IM-PDFDesigner for Accel Platform
- IM-PDFAutoConverter for Accel Platform
- IM-PDFCoordinator for Accel Platform
- IM-PDFDirectPrint for Accel Platform
- IM-PDFTimeStamper for Accel Platform

デプロイ

1. intra-mart Accel Platform セットアップガイドにしたがって、デプロイを行います。

印刷処理サーバでの作業

目次

- [直接印刷エンジンのインストール](#)
- [環境変数](#)
- [JDK のインストール](#)
- [Apache Tomcat のインストール](#)
- [WARファイルのデプロイ](#)
- [Apache Tomcat の起動](#)
- [環境変数の確認](#)

印刷処理サーバでの作業内容を説明します。

直接印刷エンジンのインストール

1. 印刷処理サーバに管理者権限（Administrator）のあるユーザでログインしてください。
2. 直接印刷エンジンの圧縮ファイル（ysspdpfr.vX.X.zip - Xの部分はバージョン番号）を解凍し、適切な場所に配置してください。



コラム

UACの監視下にあるディレクトリにインストールした場合、ディレクトリの読み書きにおいて制限を受ける可能性があります。

IM-PDFDirectPrint for Accel Platform のインストール先に、「Program Files」等 UACの監視下にあるディレクトリは避けてください。

（インストール先の例） C:\tool\pdfpr



コラム

インストールパスには、バージョン番号を含めないことを推奨します。

インストールパスには環境変数を設定するため、バージョン番号をパスに含めた場合、環境変数の再設定が必要となる場合があります。

環境変数

Windows での環境変数の設定手順を示します。

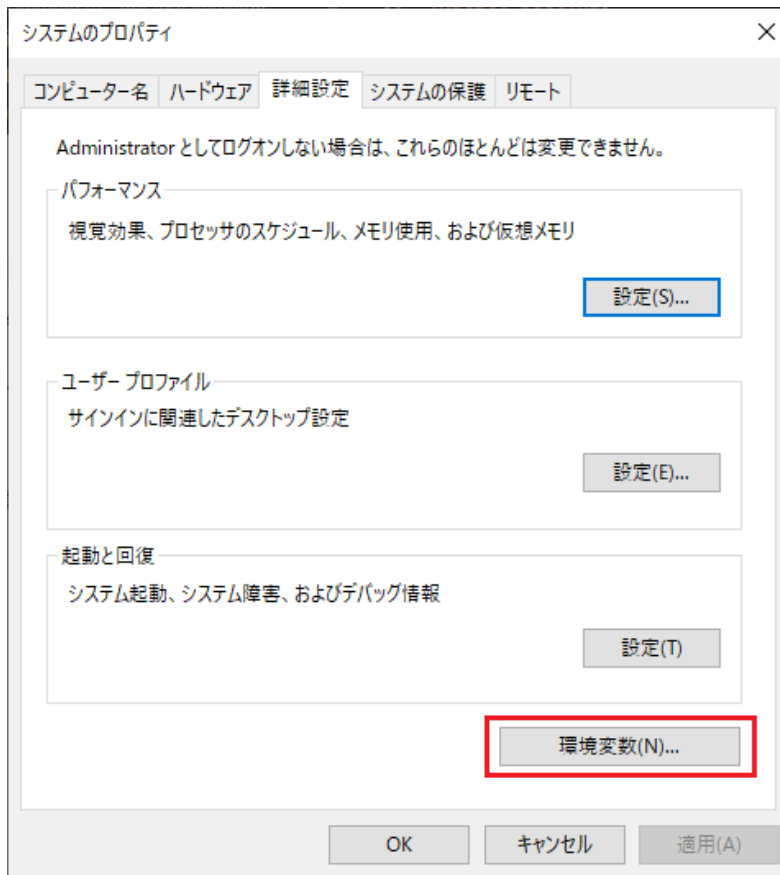
1. 「コントロールパネル」 - 「システムとセキュリティ」 - 「システム」 - 「システムの詳細設定」をクリックします。



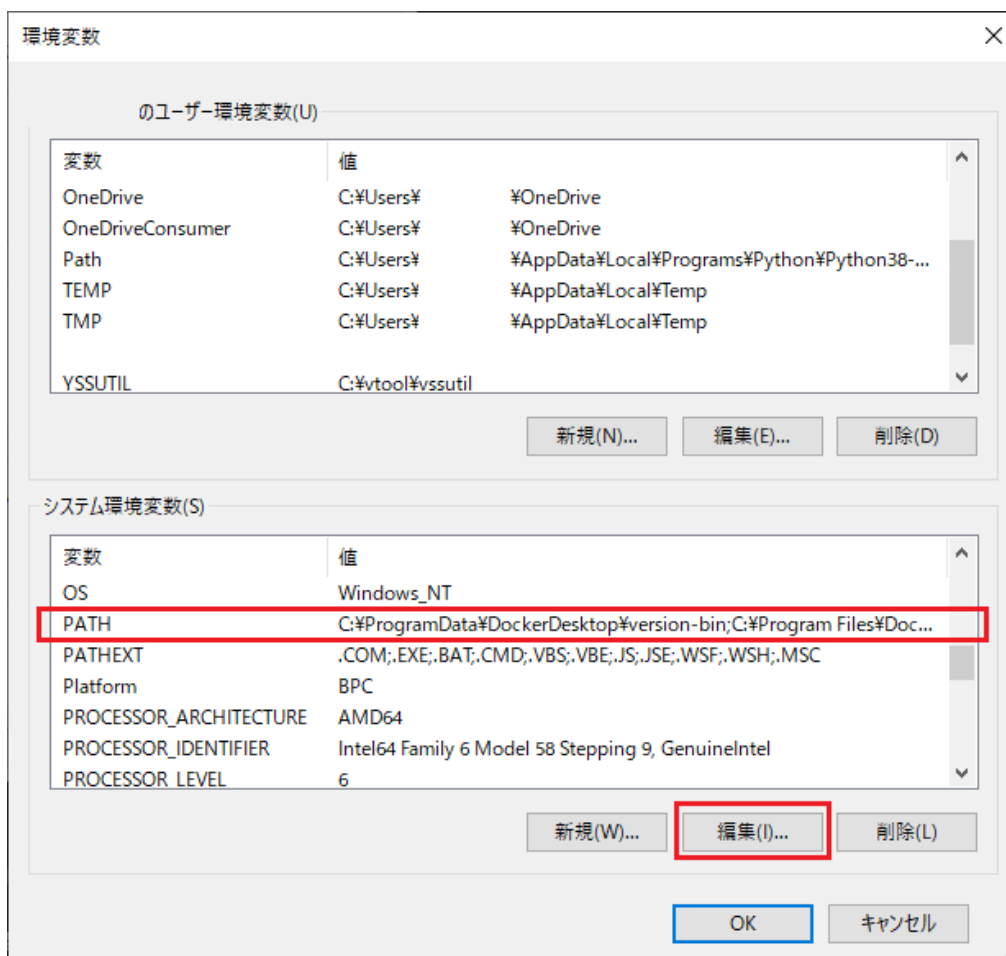
注意

「システムのプロパティ」画面の表示方法は、OSにより異なります。

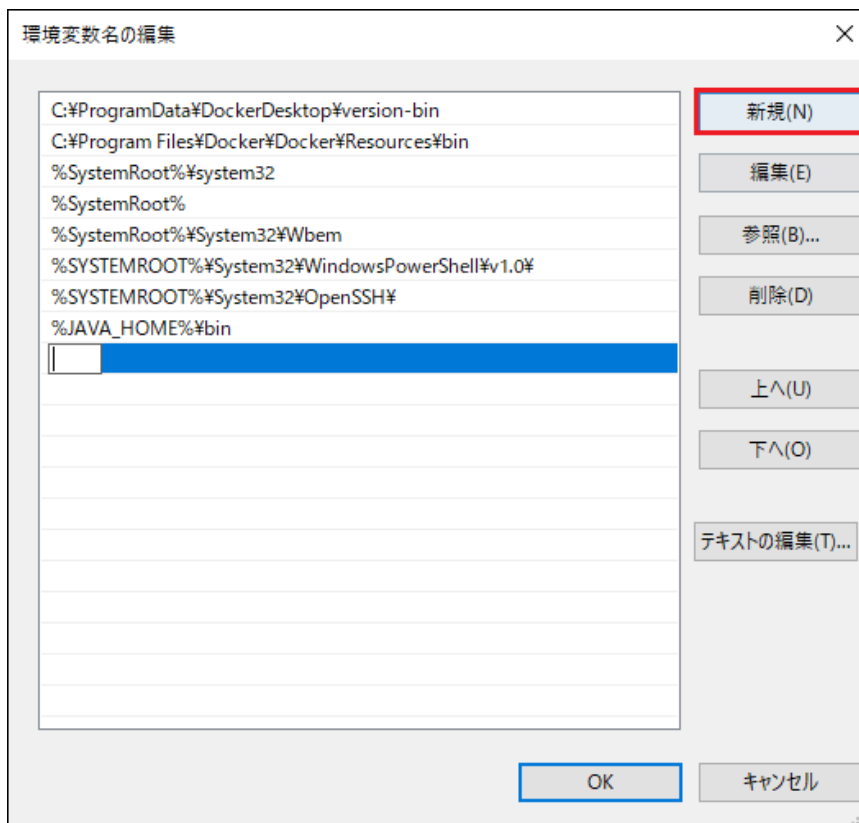
2. 「システムのプロパティ」画面が表示されるので、「詳細設定」タブ - 「環境変数」をクリックします。



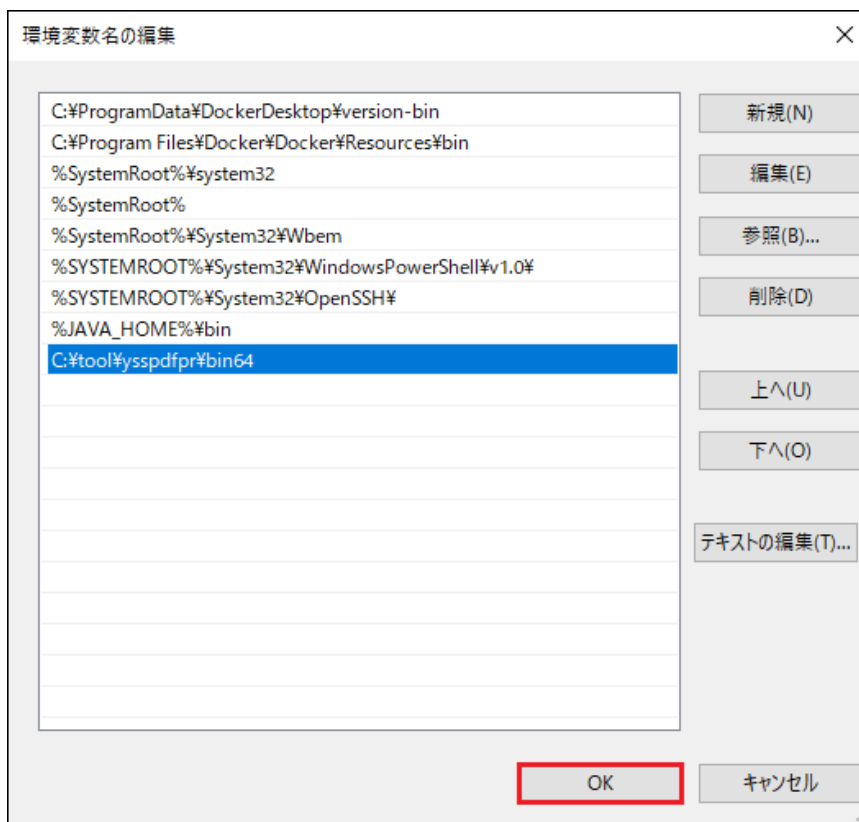
3. 「環境変数」画面が表示されるので、「システム環境変数」 - 「PATH」を選択し、「編集」をクリックします。



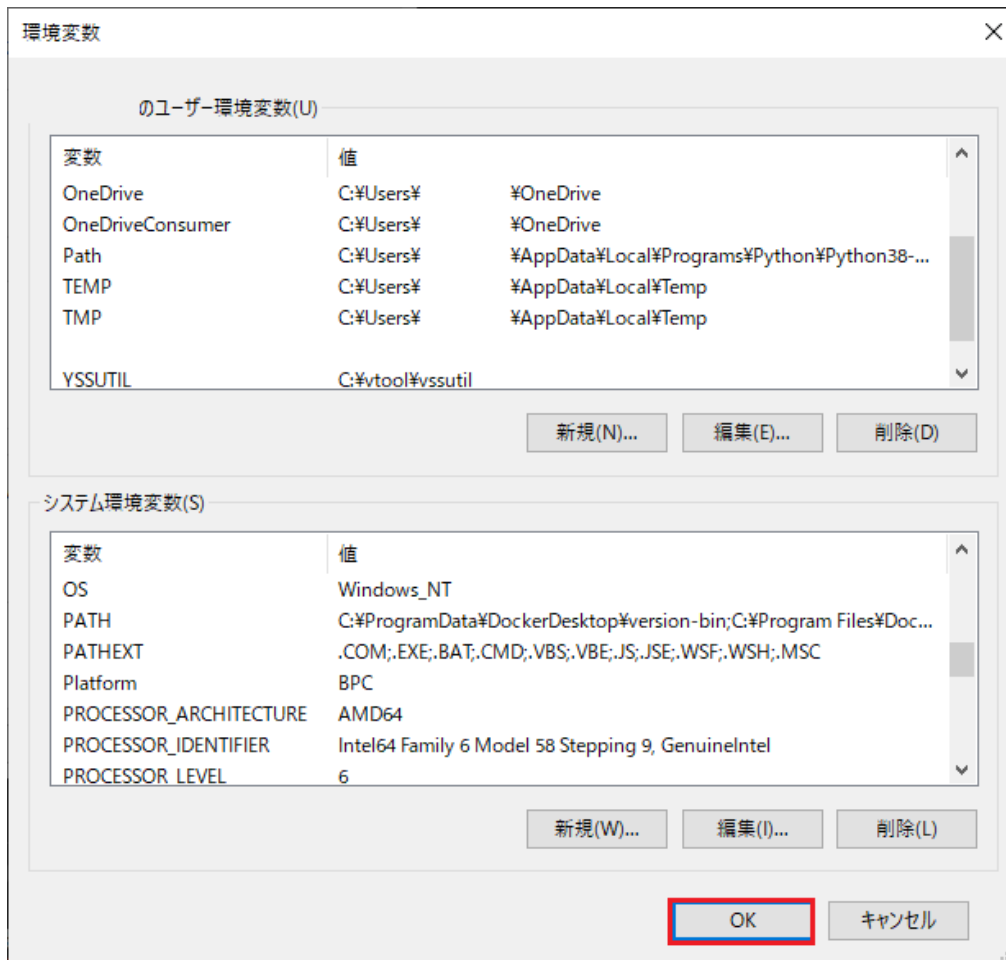
4. 「環境変数名の編集」画面が表示されるので、「新規」をクリックします。



5. < %PDFPRINT% /bin64 >のパスを入力し、「OK」をクリックします。



6. 「OK」をクリックします。



7. 次のコマンドを実行し、直接印刷エンジンのバージョンが表示されれば、環境変数の設定は完了です。

```
> ysspdfpr.exe -v
```

JDK のインストール

1. 印刷処理サーバに管理者権限 (Administrator) のあるユーザでログインします。
2. JDK をインストールします。



注意

インストールする JDK のバージョンについては、「[IM-PDFDirectPrint for Accel Platform リリースノート](#)」-「[印刷処理サーバ](#)」を確認してください。



注意

印刷処理サーバで使用する JDK のバージョンは、intra-mart Accel Platform で使用する JDK のバージョンと揃えてください。

コラム

次のサイトから JDK のダウンロード、および、インストール手順の確認ができます。

<https://www.oracle.com/java/technologies/downloads/>（2023年 5月 現在）

Apache Tomcat のインストール

1. 印刷処理サーバ に管理者権限（Administrator）のあるユーザでログインします。
2. Apache Tomcat をインストールします。

注意

インストールする Apache Tomcat のバージョンについては、「[IM-PDFDirectPrint for Accel Platform リリースノート](#)」-「[印刷処理サーバ](#)」を確認してください。

Apache Tomcat は、上記システム要件の、最新のマイナーバージョンを使用してください。

注意

他のプロセスとポート番号が重複しないように設定してください。

コラム

次のサイトから Apache Tomcat のダウンロード、および、インストール手順の確認ができます。

<http://tomcat.apache.org/>（2021年 4月 現在）

WARファイルのデプロイ

1. serverフォルダを開き、pdfdirectprint.war ファイルを、Apache Tomcat のWEBアプリケーション配置ディレクトリにコピーします。
通常は %CATALINA_HOME%\webapps です。

注意

WARファイルのデプロイ時には、WEBアプリケーションサーバ（Apache Tomcat 等）を停止してください。

Apache Tomcat の起動

1. Apache Tomcat を起動してください。

環境変数の確認

環境変数の設定に使用したユーザやその権限、設定方法などによって、有効な環境変数になっていない場合があります。

設定した環境変数が 印刷処理サーバ 上で有効となっているか確認する手順を示します。

1. 印刷処理サーバ に管理者権限を持つユーザでログインします。

2. Apache Tomcat のプロセス情報を確認します。

プロセスが存在しない場合は、Apache Tomcat が起動しているか確認してください。

3. セットアップ時に設定した次の環境変数が、プロセスに対して有効となっている環境変数の一覧に存在することを確認します。

存在しない場合は、環境変数の設定を見直してください。

■ 「環境変数」

項目	値
PATH	< %PDFPRINT% /bin64 >

intra-mart Accel Platform サーバ、および 印刷処理サーバ での作業内容を説明します。
intra-mart Accel Platform を複数台構築している場合は、各 intra-mart Accel Platform サーバにて以下の作業を実施してください。
作業内容は、構築している環境に合わせて適宜読み替えて作業ください。

目次

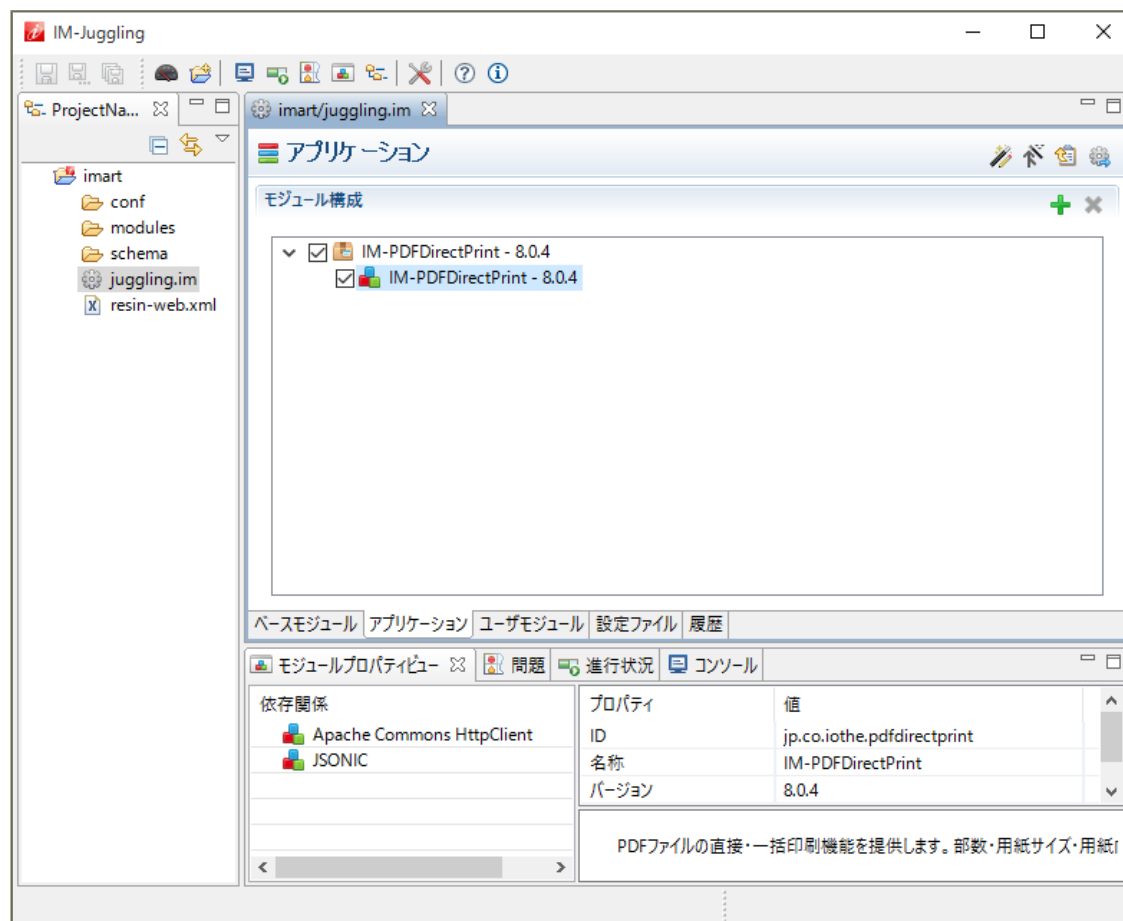
- 作業前に...
- IM-PDFDirectPrint for Accel Platform の削除
- 環境変数の削除
- 直接印刷エンジン のアンインストール

作業前に...

Resin、および、Apache Tomcat（印刷処理サーバ を構築している場合）を停止してください。

IM-PDFDirectPrint for Accel Platform の削除

IM-PDFDirectPrint for Accel Platform は、intra-mart Accel Platform の追加モジュールです。
IM-Jugglingから、IM-PDFDirectPrint for Accel Platform の選択を外し保存することで削除されます。



環境変数の削除

Windows での環境変数の削除手順を示します。

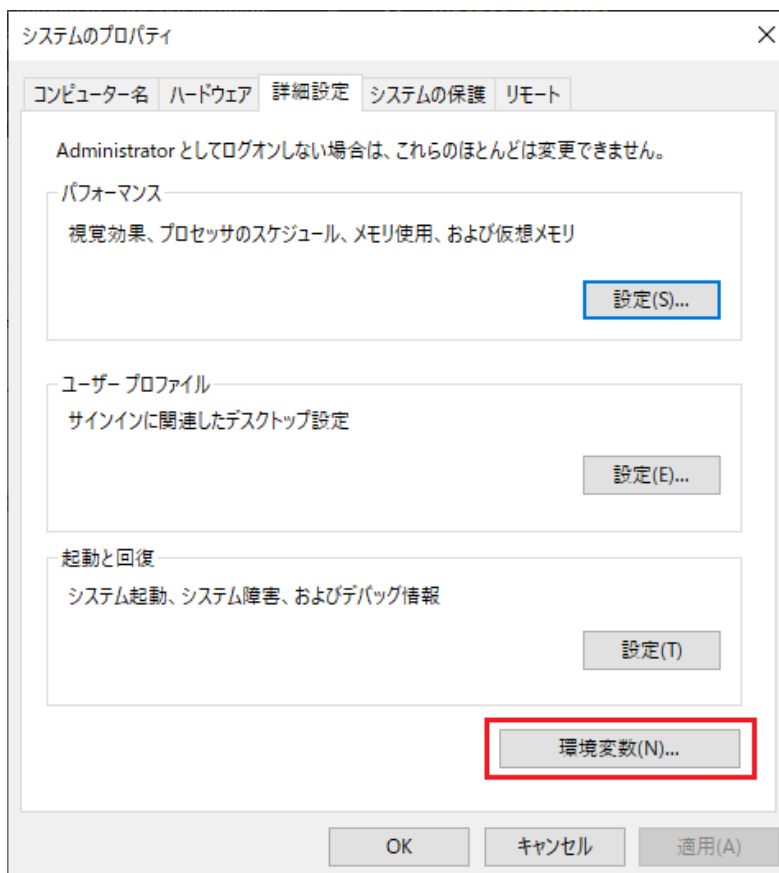
1. 「コントロールパネル」 - 「システムとセキュリティ」 - 「システム」 - 「システムの詳細設定」をクリックします。



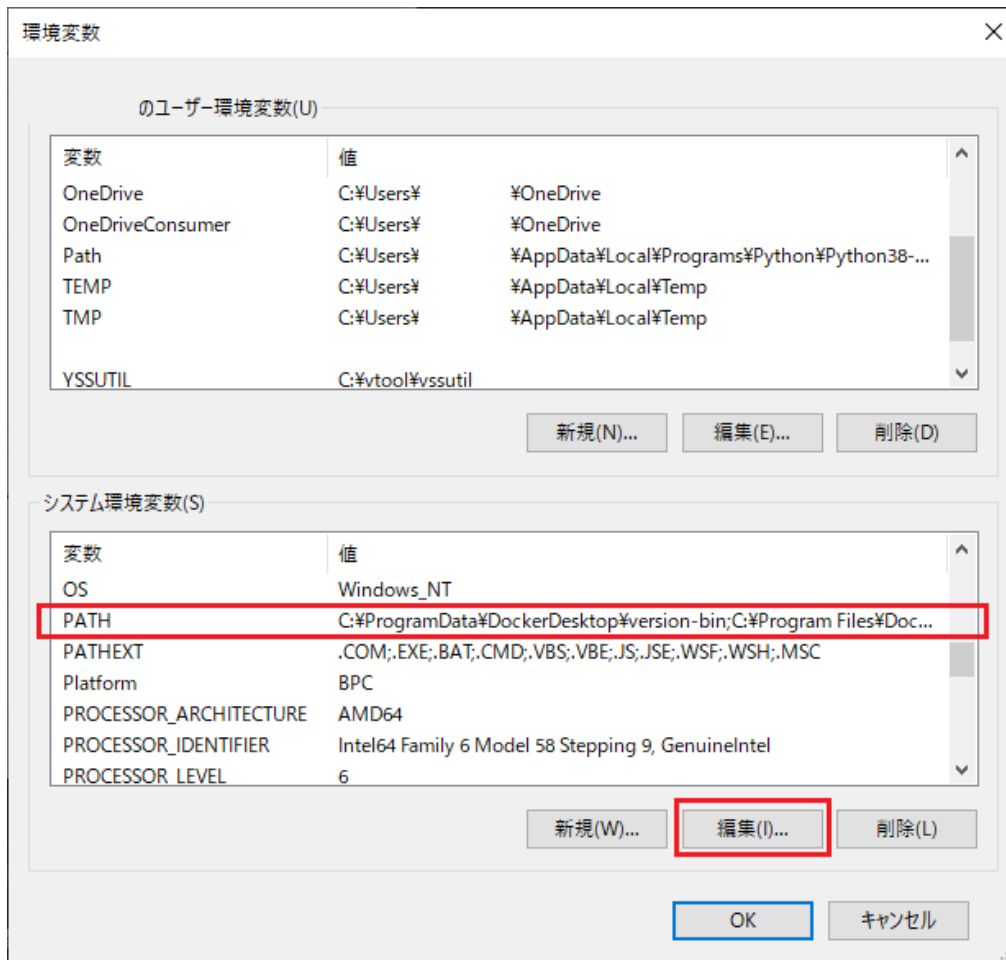
注意

「システムのプロパティ」画面の表示方法は、OSにより異なります。

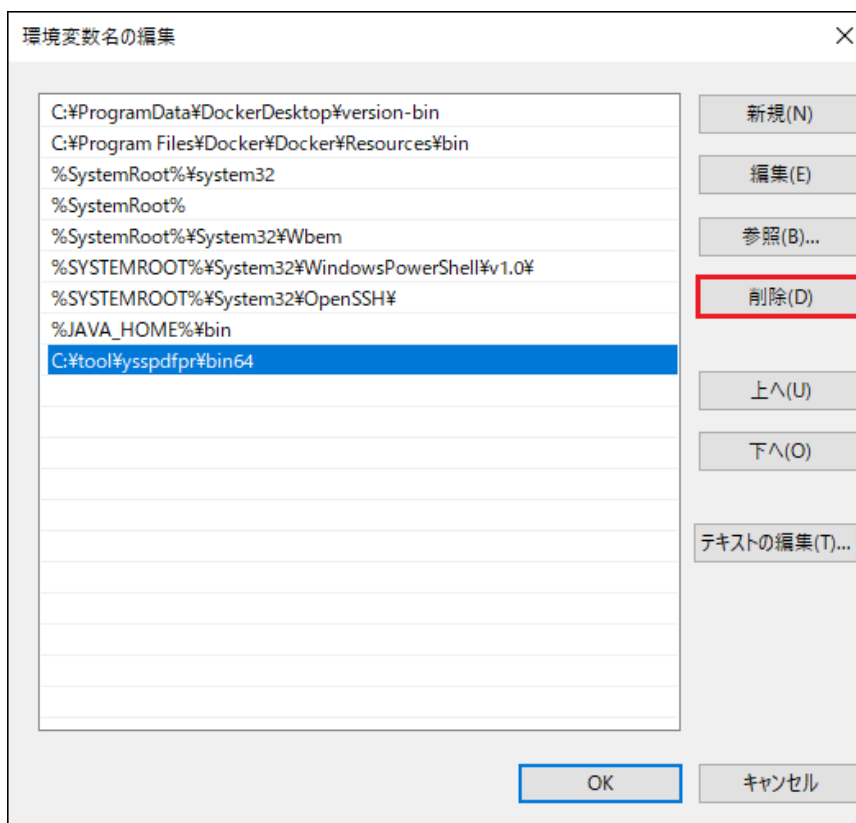
2. 「システムのプロパティ」画面が表示されるので、「詳細設定」タブ-「環境変数」をクリックします。



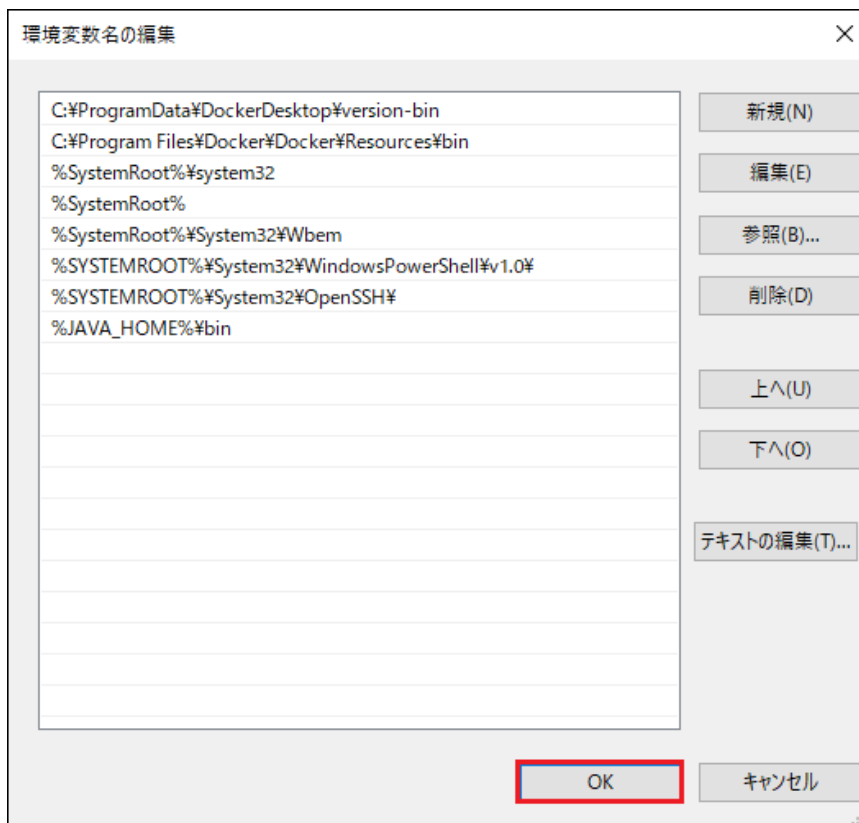
3. 「環境変数」画面が表示されるので、「システム環境変数」 - 「PATH」を選択し、「編集」をクリックします。



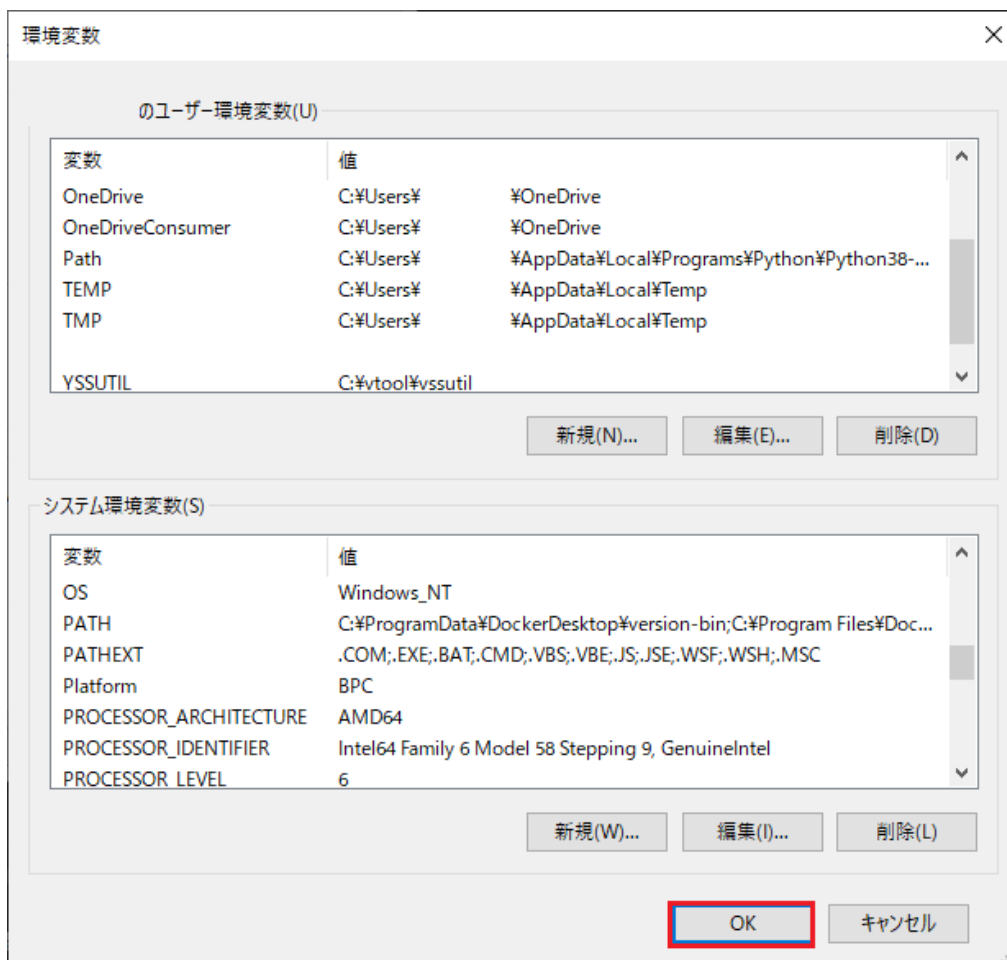
4. 「環境変数名の編集」画面が表示されるので、< %PDFPRINT% /bin64 >のパスを選択し、「削除」をクリックします。



5. 「OK」をクリックします。



6. 「OK」をクリックします。



1. 以下のファイルを削除します。

場所	フォルダ名
%PDFPRINT%	ysspdfpr

連携エンジン ysspdfpr をインストールしたディレクトリを %PDFPRINT% と略します。
%PDFPRINT% の部分を実際のパスに置き換えてください。



コラム

複数台の intra-mart Accel Platform を利用している場合は、すべての intra-mart Accel Platform に対して実施してください。



注意

上記作業には、Resin、または、Apache Tomcat が停止している必要があります。